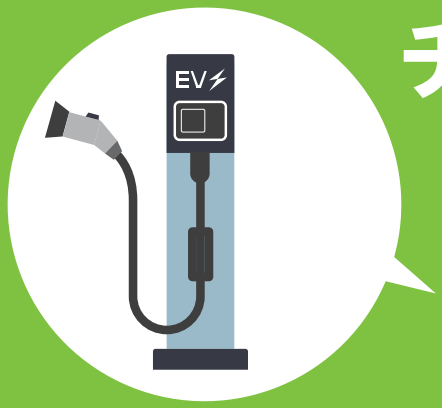
本チラシは令和3年度補正予算事業の情報であり、現在は終了しています

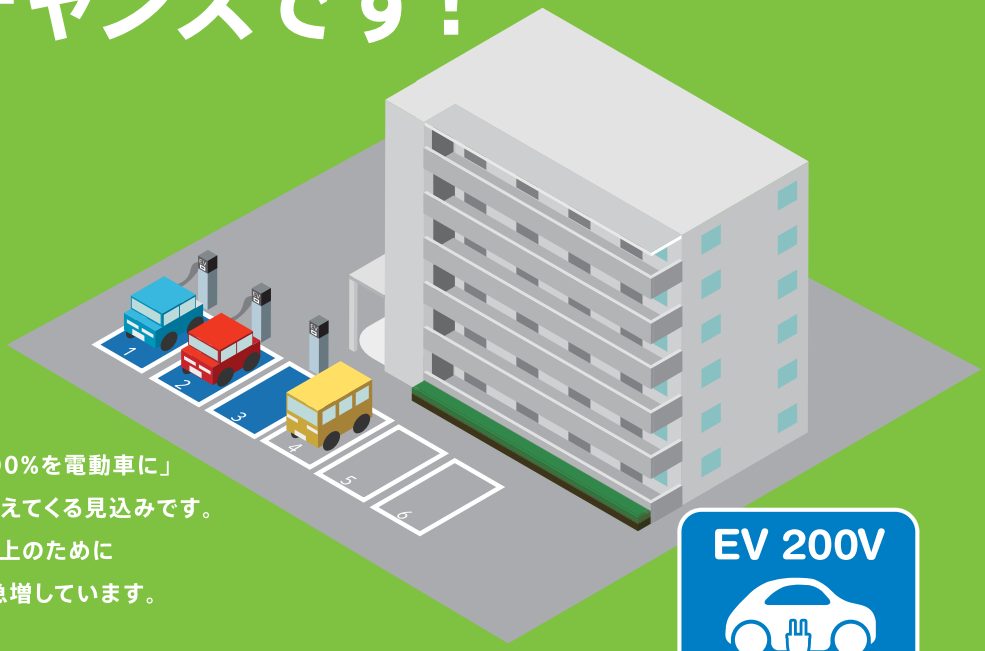
マンション・アパート等集合住宅にお住まいの皆さまへ

NeV Next Generation Vehicle Promotion Center
一般社団法人 次世代自動車振興センター

お住まいのマンション等の価値・利便性向上に！

今こそ、EV・PHVの充電器設置のチャンスです！





お住まいのマンションやアパートに、
EV・PHVの充電器の設置がおすすめです。
日本では2035年までに「乗用車新車販売の100%を電動車に」
という目標があり、この先EV・PHVが大幅に増えてくる見込みです。
そのため、マンション等の利便性や資産価値向上のために
EV・PHVの充電器を設置するマンション等が急増しています。

充電器の設置について、こんな風に思っていませんか？

疑問-1 集合住宅にも、充電器がつけられるの？

疑問-2 設置費用、高いんでしょ？

疑問-3 どんな手順で進めればいいの？調整って大変だよね？

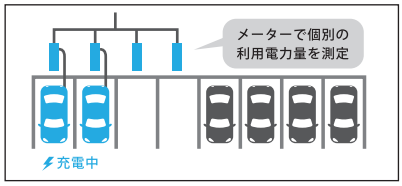
そんな、みなさまの疑問にお答えします！

答え-1

選択肢はいろいろ！ **個々の住宅環境に合わせて設置可能です！**

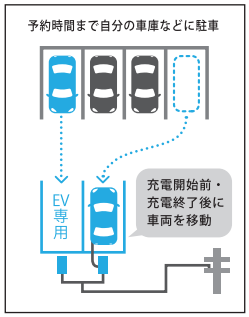
入居者の利便性や駐車場の状況に合わせて、さまざまな設置方法があります。

占有区画にコンセントを設置・個人で利用、(利用電力は一括管理)



「個別設置型」

個別の駐車スペースに充電器を設置し、駐車中に充電できます。アプリを使って、充電をコントロールできるシステムも導入できます。



「シェア型」

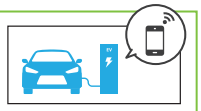
共用スペースなどに充電器を設置し、複数の人で順番に利用していきます。専用スペースの用意が、必要になります。

POINT!

充電器のみの電気契約も！
集合住宅とは別に、充電器のみの電気契約も可能です。

POINT!

アプリを利用した充電課金・料金徴収も可能
利用者ごとに課金・料金徴収ができるシステムを利用すれば、設置方法の形式を問わず、運用費の受益者負担も可能です。



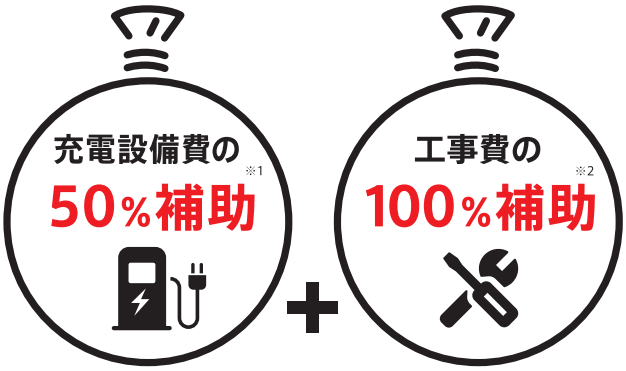
＊上記は平置き駐車場のイメージですが、立体駐車場・機械式駐車場への設置例も増えてきています。

本チラシは令和3年度補正予算事業の情報であり、現在は終了しています

答え-2

今がチャンス！ 国からの、補助金でおトクに！

国の補助金「クリーンエネルギー自動車・充電インフラ導入促進補助金」で、
EV・PHV用充電設備導入のための
補助金が、約65億円盛り込まれました。
（昨年度の約6倍）
ぜひこのタイミングにご活用ください！



設置費用イメージ例（マンション／平置き駐車場の場合）※4

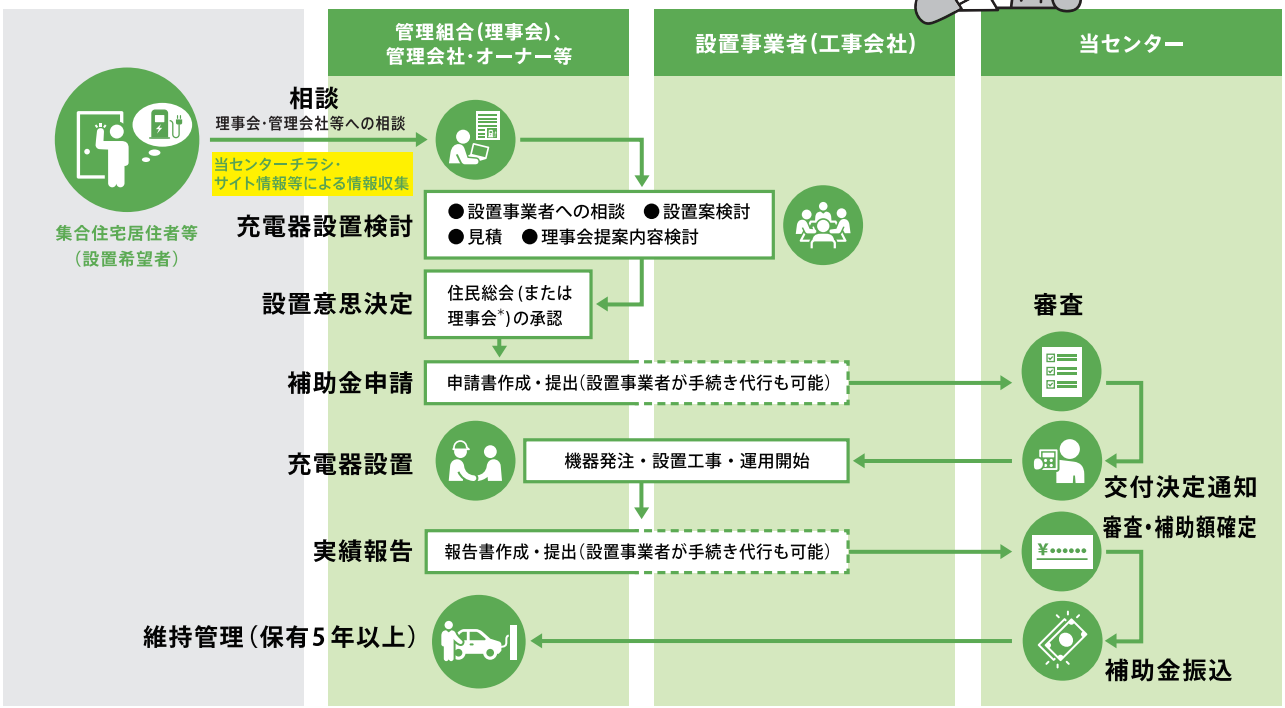
費用項目	コンセントタイプ（4基）		ケーブル付タイプ（1基）	
	費　用	補助額	費　用	補助額
充電設備※1	4万円	2万円	30万円	15万円
充電設備設置工事費※3	150万円	150万円	100万円	100万円
合　計	154万円	152万円	130万円	115万円
持ち出し費用	2万円		15万円	

※1. 補助対象となる充電設備はセンターHPの補助対象充電設備一覧をご確認ください。
※2. 工事の規模等により費用・補助額は異なります。また充電設備設置に必要と認められた経費のみが、補助対象となります。
※3. 工事項目ごとに補助上限額があります。
※4. 費用は標準的な規模での工事を行った場合のイメージです。設置台数や工事内容により変動しますのでご留意ください。
＊国の補助金は、自治体の補助金との併用ができます。お住まいの自治体に補助制度がある場合、自治体に要件等をご確認頂いた上、併用をご検討ください。
＊補助金はなくなり次第、受付終了となります。

答え-3

事業者への相談もOK！ マンションへの充電器導入時の一般的な手順がコチラ！

マンション等の集合住宅における、充電設備導入の一般的な流れ



＊補助金申請書の提出は理事会の承認のみで可

お問い合わせは
充電インフラ補助
コールセンター
03-3548-9100
【受付時間：9:00～12:00／13:00～17:00（土・日・祝日は休み）】
http://www.cev-pc.or.jp
一般社団法人 次世代自動車振興センター
〒103-0027 東京都中央区日本橋一丁目16番3号 日本橋木村ビル

一般社団法人次世代自動車振興センターは、経済産業省からの補助金で電気自動車、プラグインハイブリッド自動車や充電設備の購入者等（リースを含む）に対する補助事業を行っています。

2022年4月発行